

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	鍼灸美容学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	臨床医学各論Ⅱ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	60 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	2年		学期及び曜時限	通年	教室名	講義室
担 当 教 員	西岡利子	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
臨床上知っておかなければならない疾患の病態生理・症状・検査・治療の知識を理解し、身につける。						
《成績評価の方法と基準》						
期末試験(70%) + 授業態度、課題等(30%) 課題については授業2回目以降に詳細を説明いたします。スマホやPCを使用いたします。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
東洋療法学校協会編 臨床医学各論、同生理学、同解剖学。Youtube動画などで資料として最適なものがあればそちらもシェア致します。						
《授業外における学習方法》						
一年生時に習得した、生理学・解剖学が大変重要となります。各単元に該当する生理学・解剖学の内容を「必ず」復習するようにして下さい。						
《履修に当たっての留意点》						
プリントの管理を徹底して下さい。他の科目と共通の知識がたくさん登場しますので、科目同士のつながりを意識して、学習の効率化を図りましょう。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	各病気の病態生理・症状・検査・治療を理解し説明できる。	東洋療法学校協会 臨床医学各論・ 生理学・解剖学	単元に該当する生理学・解剖学の復習。国家試験の問題をあたること。	
		各コマにおける授業予定	感染症1/総論・細菌感染症			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	各病気の病態生理・症状・検査・治療を理解し説明できる。	東洋療法学校協会 臨床医学各論・ 生理学・解剖学	単元に該当する生理学・解剖学の復習。国家試験の問題をあたること。	
		各コマにおける授業予定	感染症2/ウイルス感染症、性感染症、感染症まとめ			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	各病気の病態生理・症状・検査・治療を理解し説明できる。	東洋療法学校協会 臨床医学各論・ 生理学・解剖学	単元に該当する生理学・解剖学の復習。国家試験の問題をあたること。	
		各コマにおける授業予定	消化器疾患1/口腔疾患・食道疾患・胃疾患			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	各病気の病態生理・症状・検査・治療を理解し説明できる。	東洋療法学校協会 臨床医学各論・ 生理学・解剖学	単元に該当する生理学・解剖学の復習。国家試験の問題をあたること。	
		各コマにおける授業予定	消化器疾患2/十二指腸疾患、腸疾患、腹膜疾患 消化管疾患まとめ			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	各病気の病態生理・症状・検査・治療を理解し説明できる。	東洋療法学校協会 臨床医学各論・ 生理学・解剖学	単元に該当する生理学・解剖学の復習。国家試験の問題をあたること。	
		各コマにおける授業予定	肝胆膵疾患1/肝臓疾患			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	各病気の病能生理・症状・検査・治療を理解し説明できる。	東洋療法学校協会 臨床医学各論・生理学・解剖学	単元に該当する生理学・解剖学の復習。国家試験の問題をあたること。
		各コマにおける授業予定	肝胆膵疾患2/胆嚢疾患・膵臓疾患 肝胆膵疾患まとめ		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	各病気の病能生理・症状・検査・治療を理解し説明できる。	東洋療法学校協会 臨床医学各論・生理学・解剖学	単元に該当する生理学・解剖学の復習。国家試験の問題をあたること。
		各コマにおける授業予定	呼吸器疾患1/感染症、閉塞性呼吸器疾患①		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	各病気の病能生理・症状・検査・治療を理解し説明できる。	東洋療法学校協会 臨床医学各論・生理学・解剖学	単元に該当する生理学・解剖学の復習。国家試験の問題をあたること。
		各コマにおける授業予定	呼吸器疾患2/閉塞性呼吸器疾患②、拘束性呼吸器疾患、その他呼吸器疾患 呼吸器疾患まとめ		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	各病気の病能生理・症状・検査・治療を理解し説明できる。	東洋療法学校協会 臨床医学各論・生理学・解剖学	単元に該当する生理学・解剖学の復習。国家試験の問題をあたること。
		各コマにおける授業予定	腎・尿器疾患1/原発性糸球体腎炎、腎不全、感染症		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	各病気の病能生理・症状・検査・治療を理解し説明できる。	東洋療法学校協会 臨床医学各論・生理学・解剖学	単元に該当する生理学・解剖学の復習。国家試験の問題をあたること。
		各コマにおける授業予定	腎・尿器疾患2/腫瘍性疾患、結石症、前立腺疾患 腎疾患まとめ		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	各病気の病能生理・症状・検査・治療を理解し説明できる。	東洋療法学校協会 臨床医学各論・生理学・解剖学	単元に該当する生理学・解剖学の復習。国家試験の問題をあたること。
		各コマにおける授業予定	内分泌疾患1/下垂体疾患		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	各病気の病能生理・症状・検査・治療を理解し説明できる。	東洋療法学校協会 臨床医学各論・生理学・解剖学	単元に該当する生理学・解剖学の復習。国家試験の問題をあたること。
		各コマにおける授業予定	内分泌疾患2/甲状腺疾患		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	各病気の病能生理・症状・検査・治療を理解し説明できる。	東洋療法学校協会 臨床医学各論・生理学・解剖学	単元に該当する生理学・解剖学の復習。国家試験の問題をあたること。
		各コマにおける授業予定	内分泌疾患3/副腎疾患 内分泌疾患まとめ+糖尿病について		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	前期中に学んだ各病気の病能生理・症状・検査・治療を理解し説明できる。該当する国家試験に解答できる。	東洋療法学校協会 臨床医学各論・生理学・解剖学	単元に該当する生理学・解剖学の復習。国家試験の問題をあたること。
		各コマにおける授業予定	前期まとめ・該当国家試験問題		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	前期中に学んだ各病気の病能生理・症状・検査・治療を理解し説明できる。国家試験に対応が可能である。	東洋療法学校協会 臨床医学各論・生理学・解剖学	単元に該当する生理学・解剖学の復習。国家試験の問題をあたること。
		各コマにおける授業予定	まとめ		

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第16回	講義形式	授業を通じての到達目標	各病気の病態生理・症状・検査・治療を理解し説明できる。	東洋療法学校協会 臨床医学各論・生理学・解剖学	単元に該当する生理学・解剖学の復習。国家試験の問題をあたること。
		各コマにおける授業予定	代謝・栄養疾患1/糖代謝異常、脂質代謝異常		
第17回	講義形式	授業を通じての到達目標	各病気の病態生理・症状・検査・治療を理解し説明できる。	東洋療法学校協会 臨床医学各論・生理学・解剖学	単元に該当する生理学・解剖学の復習。国家試験の問題をあたること。
		各コマにおける授業予定	代謝・栄養疾患2/尿酸代謝異常、その他の代謝異常症 代謝・栄養疾患まとめ		
第18回	講義形式	授業を通じての到達目標	各病気の病態生理・症状・検査・治療を理解し説明できる。	東洋療法学校協会 臨床医学各論・生理学・解剖学	単元に該当する生理学・解剖学の復習。国家試験の問題をあたること。
		各コマにおける授業予定	循環器疾患1/心臓疾患①		
第19回	講義形式	授業を通じての到達目標	各病気の病態生理・症状・検査・治療を理解し説明できる。	東洋療法学校協会 臨床医学各論・生理学・解剖学	単元に該当する生理学・解剖学の復習。国家試験の問題をあたること。
		各コマにおける授業予定	循環器疾患2/心臓疾患②		
第20回	講義形式	授業を通じての到達目標	各病気の病態生理・症状・検査・治療を理解し説明できる。	東洋療法学校協会 臨床医学各論・生理学・解剖学	単元に該当する生理学・解剖学の復習。国家試験の問題をあたること。
		各コマにおける授業予定	循環器疾患3/冠動脈疾患		
第21回	講義形式	授業を通じての到達目標	各病気の病態生理・症状・検査・治療を理解し説明できる。	東洋療法学校協会 臨床医学各論・生理学・解剖学	単元に該当する生理学・解剖学の復習。国家試験の問題をあたること。
		各コマにおける授業予定	循環器疾患4/動脈疾患・血圧疾患 循環器疾患まとめ		
第22回	講義形式	授業を通じての到達目標	各病気の病態生理・症状・検査・治療を理解し説明できる。	東洋療法学校協会 臨床医学各論・生理学・解剖学	単元に該当する生理学・解剖学の復習。国家試験の問題をあたること。
		各コマにおける授業予定	血液・造血疾患1/赤血球疾患(4大貧血)		
第23回	講義形式	授業を通じての到達目標	各病気の病態生理・症状・検査・治療を理解し説明できる。	東洋療法学校協会 臨床医学各論・生理学・解剖学	単元に該当する生理学・解剖学の復習。国家試験の問題をあたること。
		各コマにおける授業予定	血液・造血疾患2/白血球疾患①		
第24回	講義形式	授業を通じての到達目標	各病気の病態生理・症状・検査・治療を理解し説明できる。	東洋療法学校協会 臨床医学各論・生理学・解剖学	単元に該当する生理学・解剖学の復習。国家試験の問題をあたること。
		各コマにおける授業予定	血液・造血疾患3/白血球疾患②		
第25回	講義形式	授業を通じての到達目標	各病気の病態生理・症状・検査・治療を理解し説明できる。	東洋療法学校協会 臨床医学各論・生理学・解剖学	単元に該当する生理学・解剖学の復習。国家試験の問題をあたること。
		各コマにおける授業予定	血液・造血疾患4/リンパ網内系疾患・出血性素因 血液・造血疾患まとめ		

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第26回	講義形式	授業を通じての到達目標	各病気の病能生理・症状・検査・治療を理解し説明できる。	東洋療法学校協会 臨床医学各論・生理学・解剖学	単元に該当する生理学・解剖学の復習。国家試験の問題をあたること。
		各コマにおける授業予定	リウマチ性疾患・膠原病1/リウマチ性疾患		
第27回	講義形式	授業を通じての到達目標	各病気の病能生理・症状・検査・治療を理解し説明できる。	東洋療法学校協会 臨床医学各論・生理学・解剖学	単元に該当する生理学・解剖学の復習。国家試験の問題をあたること。
		各コマにおける授業予定	リウマチ性疾患・膠原病2/膠原病①		
第28回	講義形式	授業を通じての到達目標	各病気の病能生理・症状・検査・治療を理解し説明できる。	東洋療法学校協会 臨床医学各論・生理学・解剖学	単元に該当する生理学・解剖学の復習。国家試験の問題をあたること。
		各コマにおける授業予定	リウマチ性疾患・膠原病3/膠原病② リウマチ性・膠原病疾患まとめ		
第29回	講義形式	授業を通じての到達目標	後期中に学んだ各病気の病能生理・症状・検査・治療を理解し説明できる。該当する国家試験に解答できる。	東洋療法学校協会 臨床医学各論・生理学・解剖学	単元に該当する生理学・解剖学の復習。国家試験の問題をあたること。
		各コマにおける授業予定	後期まとめ・該当国家試験問題		
第30回	講義形式	授業を通じての到達目標	これまでに学んだ各病気の病能生理・症状・検査・治療を理解し説明できる。国家試験に対応が可能である。	東洋療法学校協会 臨床医学各論・生理学・解剖学	単元に該当する生理学・解剖学の復習。国家試験の問題をあたること。
		各コマにおける授業予定	総合まとめ		
第31回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第32回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第33回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第34回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第35回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			